



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場会社名 ヘリオス テクノ ホールディング株式会社 上場取引所 東・大
 コード番号 6927 URL <http://www.heliostec-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齊藤 定一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役統括管理部長 (氏名) 川坂 陽一 (TEL) 079-263-9500
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	2,319	△6.1	23	—	6	—	22	—
24年3月期第1四半期	2,469	△29.5	△235	—	△162	—	△151	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 23百万円(—%) 24年3月期第1四半期 △153百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	1.36	—
24年3月期第1四半期	△9.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	9,110	5,874	64.5
24年3月期	9,246	5,850	63.3

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 5,874百万円 24年3月期 5,850百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,598	△7.8	△83	—	△74	—	△21	—	△1.27
通期	12,220	21.5	479	—	508	—	521	—	31.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 -社 (社名) 、除外 -社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	25年3月期1Q	22,806,900株	24年3月期	22,806,900株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	6,259,410株	24年3月期	6,259,410株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	25年3月期1Q	16,547,490株	24年3月期1Q	16,547,490株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの企業の復調や個人消費に回復の兆しが見られるものの、海外では、欧州の債務危機問題等に起因する円高の長期化、中国等の新興国経済の伸び悩みにより、依然不透明な状況が続いております。

このような厳しい経済環境の中、当社グループにおいては、円高による売上の減少が今後数年間続くとの判断を踏まえ、前期に「希望退職の募集、事業資産集約等の事業構造改善（リストラ）」を実施しましたが、その効果が着実に出てきているだけでなく、更に、スマートフォンやタブレット型PC等の成長分野に当社グループの技術力を発揮できる態勢が整ってきました。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、前年同四半期と比べ149百万円（6.1%）減収の2,319百万円となりましたが、営業利益は23百万円（前年同四半期は営業損失235百万円）、経常利益は6百万円（前年同四半期は経常損失162百万円）、四半期純利益は22百万円（前年同四半期は四半期純損失151百万円）となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

① ランプ事業

ランプ事業につきましては、プロジェクター市場において、業務用・学校教育用プロジェクター等の需要は、先進各国を中心とした世界景気の減速が依然続いているにもかかわらず、堅調な推移に戻ってきましたが、円高が依然として大きく影響し、プロジェクター用ランプの売上高は、前年同期比40.7%減の405百万円となりました。一般照明ランプについては、節電が叫ばれる中、LEDランプの販売が順調に伸びてきており、またハロゲンランプ等従来ランプについても堅調な推移をみせ、前年同期比18.2%増の403百万円となりました。一方、露光装置ユニットにおいては、前年同期比51.4%減の92百万円となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間において、売上高は、前年同期比24.1%減の1,033百万円となりました。

② 製造装置事業

製造装置事業につきましては、スマートフォン、タブレット端末用の配向膜製造装置、タッチパネル製造装置への投資等、意欲的な投資環境に対応するため、積極的に新装置の開発、及び受注に取り組み、主として、今下期以降の売上につながる受注を順次獲得しております。当第1四半期連結累計期間において、新装置の受注活動時期であり、売上高は前年同期比5.9%増の634百万円となりました。

③ 検査装置事業

検査装置事業につきましては、前期新たに開発したS-Lightを積極的に展開、またスマートフォン、タブレット端末用のマクロ検査装置（探傷検査装置）の納品がありました。当第1四半期連結累計期間において、売上高は前年同期比80.4%増の223百万円となりました。

④ 人材派遣事業

人材派遣事業につきましては、技術者派遣を中心としているため、安定しております。スタッフの

質的向上、顧客ニーズにあった対応を行い、更なる営業強化を図ったことにより、当第1四半期連結累計期間において、売上高は前年同期比2.2%増の466百万円となりました。

セグメント別売上高、営業利益

(単位：百万円、%)

セグメント	前第1四半期連結累計期間			当第1四半期連結累計期間		
	売上高	構成比	営業利益	売上高	構成比	営業利益
ランプ事業	1,361	55.1	△21	1,033	44.6	95
製造装置事業	599	24.3	△104	634	27.4	△10
検査装置事業	123	5.0	7	223	9.6	22
人材派遣事業	456	18.5	21	466	20.1	6
調整額	△72	△2.9	△138	△38	△1.7	△91
合計	2,469	100.0	△235	2,319	100.0	23

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ56百万円減少しております。主な増加は仕掛品113百万円であり、主な減少は受取手形及び売掛金142百万円、商品及び製品44百万円であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ79百万円減少しております。主な減少は有形固定資産50百万円、のれん15百万円であります。

その結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ1.5%減少の9,110百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ73百万円減少しております。主な増加は支払手形及び買掛金128百万円、その他に含まれております前受金148百万円、未払金91百万円であり、主な減少は短期借入金300百万円、賞与引当金80百万円であります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ86百万円減少しております。主な減少は長期借入金41百万円、繰延税金負債28百万円であります。

その結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ4.7%減少の3,236百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ23百万円増加しております。主な増加は利益剰余金22百万円であります。

その結果、純資産合計は前連結会計年度末に比べ0.4%増加の5,874百万円となりました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末の63.3%から64.5%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月11日発表の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の損益への影響額は、軽微であります。

1 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,638,928	1,640,664
受取手形及び売掛金	2,808,368	2,666,153
商品及び製品	273,739	229,696
仕掛品	551,960	665,117
原材料及び貯蔵品	547,780	524,282
その他	253,768	294,066
貸倒引当金	△23,484	△24,994
流動資産合計	6,051,062	5,994,986
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	910,752	904,787
土地	1,190,227	1,190,227
その他(純額)	579,254	535,115
有形固定資産合計	2,680,234	2,630,130
無形固定資産		
のれん	120,411	105,360
その他	122,607	115,169
無形固定資産合計	243,019	220,529
投資その他の資産		
その他	319,898	312,516
貸倒引当金	△47,381	△47,381
投資その他の資産合計	272,517	265,135
固定資産合計	3,195,770	3,115,795
資産合計	9,246,832	9,110,781
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	751,992	880,344
短期借入金	500,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	572,330	536,225
未払法人税等	18,793	12,749
賞与引当金	131,414	50,847
製品保証引当金	14,178	14,255
工事損失引当金	44,193	22,502
その他	534,698	776,836
流動負債合計	2,567,600	2,493,760
固定負債		
長期借入金	237,800	196,400
繰延税金負債	297,841	269,362

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
その他	292,776	276,566
固定負債合計	828,417	742,329
負債合計	3,396,018	3,236,089
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,133,177	2,133,177
資本剰余金	2,563,867	2,563,867
利益剰余金	2,718,104	2,740,594
自己株式	△1,567,420	△1,567,420
株主資本合計	5,847,728	5,870,218
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,085	4,473
その他の包括利益累計額合計	3,085	4,473
純資産合計	5,850,814	5,874,692
負債純資産合計	9,246,832	9,110,781

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	2,469,062	2,319,549
売上原価	2,013,560	1,693,676
売上総利益	455,501	625,873
販売費及び一般管理費	690,581	602,737
営業利益又は営業損失(△)	△235,079	23,135
営業外収益		
受取利息	19	15
受取配当金	3,571	3,633
業務受託手数料	102,140	—
負ののれん償却額	10,038	10,038
雑収入	11,662	4,161
営業外収益合計	127,432	17,848
営業外費用		
支払利息	4,120	4,620
為替差損	27,358	10,990
投資有価証券評価損	23,314	4,385
シンジケートローン手数料	—	13,000
雑損失	32	1,259
営業外費用合計	54,827	34,255
経常利益又は経常損失(△)	△162,474	6,729
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△162,474	6,729
法人税、住民税及び事業税	3,921	13,539
法人税等調整額	△14,432	△29,300
法人税等合計	△10,511	△15,760
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△151,962	22,490
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△151,962	22,490

【四半期連結包括利益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△151,962	22,490
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,132	1,387
その他の包括利益合計	△1,132	1,387
四半期包括利益	△153,094	23,878
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△153,094	23,878
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ランプ事業	製造装置 事業	検査装置 事業	人材派遣 事業	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	1,361,173	579,411	110,293	418,183	2,469,062	—	2,469,062
セグメント間の内部売上高 又は振替高	33	20,100	13,502	38,705	72,340	△72,340	—
計	1,361,207	599,511	123,795	456,889	2,541,403	△72,340	2,469,062
セグメント利益又は損失(△)	△21,979	△104,642	7,618	21,969	△97,033	△138,045	△235,079

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△138,045千円には、セグメント間取引消去2,976千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△141,022千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ランプ事業	製造装置 事業	検査装置 事業	人材派遣 事業	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	1,031,545	634,648	211,664	441,691	2,319,549	—	2,319,549
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,173	—	11,713	25,094	38,981	△38,981	—
計	1,033,718	634,648	223,378	466,785	2,358,530	△38,981	2,319,549
セグメント利益又は損失(△)	95,782	△10,016	22,543	6,729	115,039	△91,903	23,135

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△91,903千円には、セグメント間取引消去92千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△91,996千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

該当事項はありません。